



高齢者の転倒予防インソール

かそり接骨院

加曾利正美 氏 (太田支部所属)



▼会社概要を教えてください

スポーツ障害、事故の後遺症をはじめ、あらゆる疾患に対応している接骨院・整骨院です。患者さま一人一人の症状に合わせ、日常生活の支障を和らげる治療を行っています。その他にも、医療・福祉・スポーツ・美容分野の資格を生かし、ケガの予防や再発防止、アンチエイジング、心のケアをお手伝いさせて頂いていただいています。

地元の皆さまに支えられ、当院は今年で二〇周年を迎えることができました。また私自身、リハビリテーション専門医の下で研修を開始してから、この道三〇年の節目となります。「よくなったよ、ありがとう」と、お声掛けいただくことが、ただ嬉しくて夢中で過ごしてまいりました。

▼イチオシのPRを

国立長寿医療センター研究所による高齢者の歩行の特徴として、歩行速度の低下、歩幅の減少、歩調の減少などが挙げられています。このインソールは、かかとに片寄りがちな重心を足全体に分散し、指先でしっかり地面を捉えることで、足が持つ本来の機能を蘇らせる効果があ

ります。一般的なインソールとの各種比較調査(屋内七メートル自由歩行II写真参照)では、歩行能力の大幅な向上により転倒予防の効果が実証されています。

東京消防庁の統計によれば、一般負傷で救急車を呼んだ六十五歳以上の約八割の原因は転倒によるものだそうです。また、米国の研究では、歩行速度と寿命には相関関係があり、歩行速度は健康上の大きな目安とされています。高齢者の歩行パターンの改善が今後の重要な課題になることから、インソールがそのキツカケになれば幸いです。

▼お客さまの反応は

杖を使って来院したお年寄りが普通に歩いて帰られたり、歩

行器なしでは歩けなかった方が、なくても歩けるようになったという話も伺っています。不安なく歩けることで外出する喜びを感じてもらえれば、高齢者の健康増進につながると思います。

また、高齢者だけでなく、発育発達時期のスポーツ選手にも好評で、ある少年野球チームでは選手全員分を注文された例もありました。子どもたちの使用により、その父母、祖父母にも口コミで広がり、昨年からは二〇〇〇足の注文をいただいております。

▼開発の経過を

高齢者福祉の分野からアクセシブルデザイン(障害の有無、年齢に関係なく共に使いやすい製品)としてのインソールに着

目しました。昨夏、中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の承認を受け、(株)正英(太田支部所属)さんを紹介いただきます。共同開発を進めていきます。

現在は全て手作りで対応していますが、年内には既製品としての販売にも取り組みます。金型設計・製作による初期投資、また売り先に関する未知数な部分がたくさんあり、その苦労を身に染みて感じているところです。治療の知識・技術には自信がありますが、こと企業経営については素人と変わります。同友会メンバーの皆さんから企業経営を学ぶと同時に、協力・連携していければと思っております。

▼今後の展望について

当院の経営理念にもありますが、「ありがとう」を太田市で一番言っていただけの接骨院をめざします。患者さまの痛みや不安を少しでも回復させるお手伝いを私たちの職務と考え、笑顔になれるトータルケアを図ってまいります。

一般インソール 加曾利式インソール



加曾利式インソールにて、歩行幅の増加・姿勢の改善

屋内7m自由歩行における改善点

7m歩行	一般インソール	加曾利式インソール	改善点
歩数	14.8歩	12.4歩	-2.4歩
時間	8.7秒	6.7秒	-2秒
歩行速度	0.86 (m/s)	1.1 (m/s)	+0.24 (m/s)

所在地/太田市富沢町147-3
連絡先/TEL 0276-38-6536
URL/http://kasorisekkotsuin.jp